

「平成24年度 社会人基礎力白書」

トピックス 2 「グローバル人材基礎力は何か」

企業が成長するための最大の財産は人材であり、その育成は企業にとっての長期的な成長戦略です。企業は海外での仕事が増大しており、国外で働く人々はどんどん増加しています。国内で働いていても海外を相手に仕事をしている社員も多く、グローバルな人材の必要性は加速度的に高まっています。

「グローバル人材」の定義は、一般に「日本人としてのアイデンティティを持ちながら、教養と専門性、異なる文化を乗り越えてのコミュニケーション能力や協調性、創造性や社会貢献の意識を持った人材」を指す。※「産学連携によるグローバル人材育成推進会議」による。

そこで経団連調査(542社から複数回答)によりまとめられたグローバル人材に求められる素質や能力などを「グローバル人材の基礎力」とみなして、ご紹介いたします。

既成概念にとらわれず、チャレンジ精神を持ち続ける	419社
外国語によるコミュニケーション能力	368社
海外との価値観の差に興味を持ち、柔軟に対応	312社
企業の発展のため、粘り強く取り組む	265社
職種における専門知識	240社
進出先の国の繁栄を考える高い公共心や倫理観	62社
日本文化・歴史に関する知識	22社
その他	11社

ポイントは「英語が話せる」ではなく「英語で何を話すのか」
英語で、中国語で、クメール語で「議論ができるのか」

アンケートにご協力いただいた企業の生の声 ①

金融系	今の学生の方々を見てると、チャレンジする姿勢に欠けているような気がします。ある意味非常に堅実でしっかりしています。ただ、私たちの業界は受け身ではやっていけません。強靱な精神力とすべてにおいて積極的である人材を求めています。
物流系	就職活動をする際、学生は「これができます。」、「これもやってきました。」、「ここが優れています。」と主張します。もちろんその主張も大切ですが、採用側は「この学生と一緒に働きたいかどうか」も最後に考えます。その点も踏まえて「社会人基礎力」を磨いてもらえればと思います。
物流系	何でもできるスーパーマンはいません。自分の強みを大いに伸ばして、弱点をカバーする、又はカバーしてくれる人と協力すればよいと思います。「最低限これくらいは・・・」のラインの見極めと自分自身を知ることが重要なことだと思います。
金融系	「社会人基礎力」と言われると若干堅いイメージがありますが、もっと単純にヒューマンスキルというか、「人としての素直さ」や「誠実さ」といったところを、今の学生さんには強化していただきたいと思います。
製造系	新人、ベテランを問わず、問題解決能力は重要な要素です。そのためには、何をすべきかを把握し、どのように問題を捉えて、クリアしていくかが見えなければなりません。また、そのためにはある程度のタフさも必要なので、「ストレスコントロール力」も備わっていないと困ります。
小売系	少なくとも、「今までとは全く違う世界」に飛び込んでいくというある種の「覚悟」が必要。

アンケートにご協力いただいた企業の生の声 ②

物流系	最近の学生さんは与えられた課題には素早く正確に対応できるが、課題を発見しなければならない場合、置かれた状況に気付けない。「考え抜く力」が落ちているのではないかと思われます。
金融系	「考え抜く力」はマネジメント層(役員クラス)に必要なスキルと思います。「チームで働く力」→「前に踏み出す力」→「考え抜く力」の順でステップアップするのが望ましいと考えます。
商社系	失敗を恐れず、前に踏み出してほしい。若いときの失敗はその後の力となって現れる。
農業系	北海道内の学生は札幌以外の道内都市への転勤を嫌がる者が増えてきた気がします。「どこでも働ける」という「柔軟性」がまず必要とされる。社会人基礎力の第一歩であると考えています。
製造系	成功事例よりも失敗をどう克服したかが人生にとって大きな影響を与えるものと思います。
小売系	皆さん達には「失敗する権利」があります。まずは失敗を恐れずに行動する力が大切だと思います。

アンケートにご協力頂いた企業の中で
情報公開にご同意頂いた企業が新卒時
に求める社会人基礎力の優先順位ご紹介

順不同に掲載させていただきます。

「帝人株式会社」

優先順位	社会人基礎力12の能力要素
第1位	主体性
第2位	創造力
第3位	実行力
第4位	ストレスコントロール力
第5位	課題発見力
第6位	状況把握力
第7位	働きかけ力
第8位	発信力
第9位	柔軟性
第10位	計画力
第11位	傾聴力
第12位	規律性

「株式会社ニトリ」

優先順位	社会人基礎力12の能力要素
第1位	ストレスコントロール力
第2位	傾聴力
第3位	柔軟性
第4位	主体性
第5位	状況把握力
第6位	実行力
第7位	働きかけ力
第8位	発信力
第9位	計画力
第10位	課題発見力
第11位	規律性
第12位	創造力